

没後15年

神奈川近代文学館開館40周年

庄野潤三展

生きていくことは、
やっぱり懐しいことだな！

2024年6月8日(土)

—8月4日(日)

同時開催

常設展「文学の森へ 神奈川と作家たち
第1部 夏目漱石から萩原朔太郎まで」

開館時間 9時30分～17時(入館は16時30分まで)

休館日 月曜日(7月15日は開館)

観覧料 一般500円(350円)、

65歳以上・20歳未満及び学生250円(200円)、

高校生100円(100円)、中学生以下は無料

* ()内は20名以上の団体料金



川崎・生田の自宅庭で 1968年7月 写真提供・東京新聞

主催=県立神奈川近代文学館、公益財団法人神奈川文学振興会 後援=NHK横浜放送局、FMエフマル、神奈川新聞社、+vkc 協賛=講談社、小学館、東急電鉄、横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を支援する会
広報協力=KAAT 神奈川芸術劇場

横浜・山手 港の見える丘公園内 Kanagawa Museum of Modern Literature

県立神奈川近代文学館

〒231-0862 横浜市中区山手町110

TEL045-622-6666 <https://www.kanabun.or.jp>

東急東横線直通・みなとみらい線 元町・中華街駅6番出口から徒歩10分